



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月6日

上場会社名 株式会社ダイヘン 上場取引所 東・福  
 コード番号 6622 URL <https://www.daihen.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田尻 哲也  
 問合せ先責任者 (役職名) 企画本部経理部長 (氏名) 小澤 茂夫 (TEL) 06-6390-5506  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 2020年12月3日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	63,031	△3.5	3,682	20.8	4,833	48.3	3,130	36.1
2020年3月期第2四半期	65,349	△4.7	3,049	△10.1	3,258	△11.2	2,299	△11.0

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 3,578百万円(74.0%) 2020年3月期第2四半期 2,057百万円(60.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	126.81	—
2020年3月期第2四半期	92.69	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	158,926	87,854	51.9
2020年3月期	162,327	85,344	49.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 82,497百万円 2020年3月期 79,964百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	45.00	—	40.00	85.00
2021年3月期	—	42.50	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	42.50	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年3月期中間配当金の内訳 記念配当 5円00銭 特別配当 一円一銭

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,000	△3.5	9,500	4.8	10,500	12.2	7,000	4.9	283.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	27,103,291株	2020年3月期	27,103,291株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	2,418,656株	2020年3月期	2,396,287株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	24,683,131株	2020年3月期2Q	24,805,377株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期のダイヘングループを取り巻く事業環境は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により厳しい状況となりましたが、半導体関連投資が堅調に推移いたしました。その結果、売上高は630億3千1百万円となり対前年同期若干の減少(3.5%減)に留まり、利益面におきましては、コスト削減などにより営業利益は36億8千2百万円(前年同期比6億3千3百万円増)となりました。また、経常利益は、持分法適用会社での土地売却益の計上もあり48億3千3百万円(前年同期比15億7千4百万円増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、31億3千万円(前年同期比8億3千万円増)となりました。

セグメント別の状況につきましては、以下のとおりであります。

#### ① 電力機器事業

配電網強化に伴う投資は堅調に推移いたしました。東南アジアにおいてコロナ禍の影響による大形変圧器の据付工事の先送りなどがあり、売上高は276億5千万円(前年同期比6.9%減)となりました。営業利益は、コスト削減などにより19億3千7百万円(前年同期比1百万円増)となりました。

#### ② 溶接メカトロ事業

中国市場はコロナ禍の経済停滞からの回復が顕著となりましたが、国内外での自動車関連投資の回復は低水準に留まり、売上高は173億7千6百万円(前年同期比20.7%減)となり、営業利益は9億1千1百万円(前年同期比11億6千万円減)となりました。

#### ③ 半導体関連機器事業

次世代通信規格5Gのインフラ整備に伴い様々な半導体関連投資が堅調に推移しておりますことから、売上高は179億1千3百万円(前年同期比31.3%増)となり、営業利益は29億7千5百万円(前年同期比16億8千1百万円増)となりました。

#### ④ その他

売上高は1億1百万円、営業利益は3千6百万円で、前年同期からの大きな変動はありません。

(参考) セグメント別の状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高		売上高		営業利益	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
電力機器事業	32,448	△4.3%	27,650	△6.9%	1,937	+0.1%
溶接メカトロ事業	18,671	△14.2%	17,376	△20.7%	911	△56.0%
半導体関連機器事業	15,092	+9.7%	17,913	+31.3%	2,975	+129.9%
その他	101	+2.2%	101	+2.2%	36	+44.6%
全社計	66,313	△4.6%	63,031	△3.5%	3,682	+20.8%

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の資産合計は、主に受取手形及び売掛金の減少により1,589億2千6百万円（前年度末比34億1百万円減）となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金や借入金などの減少により710億7千2百万円（前年度末比59億1千1百万円減）となりました。

純資産合計は、利益剰余金の増加により878億5千4百万円（前年度末比25億9百万円増）となりました。なお、自己資本比率は前年度末の49.3%から2.6ポイント上昇して51.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、前回公表値（2020年8月6日公表）を修正しておりません。今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表させていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,019	15,285
受取手形及び売掛金	38,349	28,878
商品及び製品	14,883	17,421
仕掛品	9,886	11,556
原材料及び貯蔵品	17,326	16,943
その他	3,108	3,780
貸倒引当金	△49	△440
流動資産合計	98,525	93,425
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,797	19,956
機械装置及び運搬具（純額）	7,017	6,736
工具、器具及び備品（純額）	1,848	1,751
土地	8,783	8,806
リース資産（純額）	494	433
建設仮勘定	2,075	1,674
有形固定資産合計	40,017	39,359
無形固定資産		
ソフトウェア	1,712	1,640
リース資産	49	39
その他	251	238
無形固定資産合計	2,014	1,918
投資その他の資産		
投資有価証券	13,530	15,962
出資金	929	924
長期前払費用	169	140
退職給付に係る資産	5,480	5,680
繰延税金資産	1,150	1,005
その他	608	605
貸倒引当金	△97	△97
投資その他の資産合計	21,771	24,222
固定資産合計	63,802	65,500
資産合計	162,327	158,926

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,856	25,763
短期借入金	6,910	6,708
1年内返済予定の長期借入金	3,784	2,884
リース債務	181	153
未払法人税等	1,820	1,217
賞与引当金	2,871	2,514
役員賞与引当金	90	16
工事損失引当金	56	23
その他	6,430	4,936
流動負債合計	50,001	44,217
固定負債		
長期借入金	21,754	21,212
リース債務	295	230
繰延税金負債	959	1,454
役員退職慰労引当金	51	56
耐震工事関連費用引当金	706	670
製品安全対策引当金	43	39
退職給付に係る負債	1,951	1,971
資産除去債務	74	74
その他	1,145	1,145
固定負債合計	26,982	26,854
負債合計	76,983	71,072
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,596	10,596
資本剰余金	10,016	10,023
利益剰余金	59,628	61,766
自己株式	△4,123	△4,191
株主資本合計	76,117	78,195
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,987	4,173
繰延ヘッジ損益	6	—
為替換算調整勘定	1,704	820
退職給付に係る調整累計額	△851	△691
その他の包括利益累計額合計	3,846	4,302
非支配株主持分	5,380	5,356
純資産合計	85,344	87,854
負債純資産合計	162,327	158,926

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	65,349	63,031
売上原価	44,710	42,899
売上総利益	20,638	20,131
販売費及び一般管理費	17,589	16,449
営業利益	3,049	3,682
営業外収益		
受取利息及び配当金	203	196
持分法による投資利益	107	734
為替差益	—	78
その他	342	391
営業外収益合計	653	1,400
営業外費用		
支払利息	142	97
為替差損	97	—
売上割引	77	65
その他	126	86
営業外費用合計	444	249
経常利益	3,258	4,833
特別利益		
固定資産売却益	73	—
特別利益合計	73	—
特別損失		
貸倒引当金繰入額	—	389
製品事故対策費用	—	120
特別損失合計	—	509
税金等調整前四半期純利益	3,331	4,323
法人税等	994	1,212
四半期純利益	2,337	3,111
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	37	△18
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,299	3,130



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	2,337	3,111
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	123	1,198
繰延ヘッジ損益	△3	△6
為替換算調整勘定	△340	△884
退職給付に係る調整額	△3	164
持分法適用会社に対する持分相当額	△55	△4
その他の包括利益合計	△280	467
四半期包括利益	2,057	3,578
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,022	3,585
非支配株主に係る四半期包括利益	34	△6

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,331	4,323
減価償却費	2,729	2,444
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△17	390
賞与引当金の増減額 (△は減少)	71	△353
耐震工事関連費用引当金の増減額 (△は減少)	△3	△36
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	121	8
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△155	27
受取利息及び受取配当金	△203	△196
支払利息	142	97
持分法による投資損益 (△は益)	△107	△734
固定資産売却損益 (△は益)	△73	—
売上債権の増減額 (△は増加)	8,025	9,199
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,034	△4,190
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,820	△1,988
その他	△320	△2,008
小計	7,683	6,985
利息及び配当金の受取額	204	199
利息の支払額	△146	△98
法人税等の支払額	△1,270	△1,710
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,472	5,375
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期貸付けによる支出	—	△372
有形固定資産の取得による支出	△2,153	△1,638
有形固定資産の売却による収入	259	23
無形固定資産の取得による支出	△229	△153
その他	△37	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,161	△2,142
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△7,045	△184
長期借入れによる収入	5,000	1,000
長期借入金の返済による支出	△2,969	△2,442
自己株式の取得による支出	△2	△75
配当金の支払額	△993	△990
その他	△116	△16
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,127	△2,708
現金及び現金同等物に係る換算差額	△136	△249
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,953	274
現金及び現金同等物の期首残高	12,403	14,830
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	437	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,887	15,105

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	電力機器 事業	溶接メカトロ 事業	半導体関連 機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	29,712	21,892	13,645	65,250	99	65,349
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	6	—	6	—	6
計	29,712	21,899	13,645	65,257	99	65,356
セグメント利益	1,935	2,072	1,294	5,301	25	5,326

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおりません。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,301
「その他」の区分の利益	25
セグメント間取引消去	0
全社費用 (注)	△2,277
四半期連結損益計算書の営業利益	3,049

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	電力機器 事業	溶接メカトロ 事業	半導体関連 機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	27,650	17,366	17,913	62,930	101	63,031
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	9	—	9	—	9
計	27,650	17,376	17,913	62,940	101	63,041
セグメント利益	1,937	911	2,975	5,824	36	5,861

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,824
「その他」の区分の利益	36
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△2,178
四半期連結損益計算書の営業利益	3,682

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。